



三條北ロータリークラブ週報

**ロータリーを高めよ、
思いを尽くし、熱意を尽くし!!**

国際ロータリー会長 パウロ V. C. コスタ 第256地区ガバナー 原 猛

例 会 日
1991. 1 . 8
累 計 No 202
当 年 No 26

会 長 / 今 井 克 義

幹 事 / 本 間 茂 男

S A A / 堀 川 正 幸

例会日 / 火曜日 PM12:30~1:30

例会場 / 三條ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局 / 三條市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行 事 : 会長年頭の挨拶

出 席 : 本日の出席 51名中41名

先週の出席率 50名中40名 80.00%

12月の出席状況 会員数50名 例会数4回 平均出席率89.00%

先週のメークアップ: 12月26日 三條RCへ 梨本清一君 村山誠一君

1月7日 三條南RCへ 米山忠俊君

ビ ジ タ ー : 三條RCより 近藤雄介君 堀川政雄君

三條南RCより 馬場茂夫君 吉井正孝君

会 長 挨 拶 : 今井克義

皆様、新年おめでとうございます。20世紀もあと10年となりました。この一年間またまたいろんな事があると思います。自分にも、家族にも、三條市にも、日本にも、世界にも、そして宇宙でも。喜ぶこと、悲しいこと、驚くこと、怒ること等々。楽しいことや嬉しいことはたくさん、悲しいこと、困ったことはできるだけ少なくとお願いしたいものです。人間の赤ちゃんは生まれた時は殆んど手をしっかりと握っています。もっとも中には生まれながらに変り者という人がいますから手を開いて万歳をして生まれてくる赤ちゃんもいない訳ではないとのことです。我々の先祖がサルであるということは御存知の通りです。サルは木の上に住んでいますから、サルの赤ちゃんは、誕生と同時に母親の毛にしがみつかななくてはなりません。さもないと木から落ちてしまいます。「サルも木から落ちる」とはこのことでしょうか？ 生まれると同時にすぐに物にしがみつくなければならない習性がサルという先祖の時代に確立した訳です。だから生まれたばかりの人間の赤ちゃんが、手を握っているということは人間がサルの子孫であるという証拠の一つなのだそうです。しかし、サルと人間の決定的な違いは、パンツをはいているか、いないかだとかある人が書いていました。恥ずかしさを知っているか、いないかがサルと人間との別れ目という訳です。動物の本能のままに行動をすればそれはサルの社会にもどってしまいます。恥じるということを知ってい

愛い奥さん「みち子さん」がおります。その「みち子さん」の話によると「浜ちゃん」は「みち子」さんにプロポーズした時にこう言ったそうです。「キミを幸せに出来る自信はありません。しかし僕が幸せになる自信は絶対あります。僕と結婚して下さい」と。いかがですか？皆様はプロポーズの時、どのような言葉を使われましたでしょうか。私自身覚えていません。しかし、よく考えてみれば「浜ちゃん」の言ったことはその通りだと思います。皆んなそう思ったからこそ、現在の奥さんを選んだ訳です。しかし、現実には誰もそうは言いません。「僕は必ず貴女を幸せにしてみせます」とかなんとか、ごまかした訳です。「浜ちゃん」のように生きたいものです。たった一回の人生ですから。残念ながら現実にはできません。変人扱いがいい所です。それで私は「釣りバカ日誌」を読んでゲラゲラ笑いながら、自分のできないことをやってくれる主人公に拍手をしている訳です。

臨時理事会

開 催 日 時 平成3年1月8日(火) 13:30~14:20

開 催 場 所 三條ロイヤルホテル

出 席 者 今井克義 本間茂男 平松利朗 堀川正幸 丸山誠一 羽賀一夫 笹原勝治

村山誠一 河井増雄 石川勝行 外山晴一 小林 満 吉川吉彦

議 事 ① ニコニコBOX奉仕活動に使用の件

② 創立5周年記念皆出席表彰の件

報 告 事 項 上半期決算報告

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

1月22日例会: 会員健康卓話 目黒会員

1月29日例会: 北ロータリーの新年会

ることがブレーキをかけ、人間社会の秩序をつくり出している訳です。イラクの侵略や地球の汚染をはじめ、今世界中でいろいろな問題がたくさんありますが人間がパンツを脱ぎ捨てない限りは、やがて解決されるものと思います。私年度もあと半分です。本間幹事共々、頑張りますので宜しくお願いいたします。

幹事報告： 本間茂男

◇例会変更

・燕RC

日時 1月24日（木）新年会

会場 まる松

・三条南RC

日時 1月28日（月）18:30～ 新年会

会場 魚作

新入会員紹介：

氏名 梨木建夫君

生年月日 昭和18年4月2日

会社名 ㈱紅梅

会社住所 居島1-30 ☎34-0305

自宅住所 居島1-30 ☎34-8094 FAX34-8094

家族構成 母 文子、妻 三枝子、長男 真滋、長男の妻 美紀
長男の長女 璃奈、長男の長男 龍之介、次男 篤史
長女 美裕樹

結婚記念日 昭和40年5月20日

スポンサー 吉川吉彦君 本間茂男君

ニコニコボックス：

近藤雄介君（三条RC）新年あけましておめでとうございます。今年も何卒よろしく願い申し上げます。

馬場茂夫君（三条南RC）北クラブの初例会に出席させていただきました。本年もよろしく。

堀川政雄君（三条RC）新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく願いします。

今井克義君 中学以来久しぶりの弥彦2年まいりへ行ってきました。今年はきっといい事がたくさんあるでしょう。

本間茂男君 1月6日家族でスキーの初すべりを行いました。全員一回もコロビませんでした。

味方義一君 あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。



本屋さんも、我々漫画愛好者の立ち読みグループの締め出しにかかりました。どのマンガ本にもビニールのカバーがかかってしまったのです。表紙だけは見えるのですがあとは見せてくれません。世知辛い世の中になりました。私は考えました。こんな十文字の形にヒモでしっかりと縛ってあったんでは、立ち読みも出来ない代りにマンガも売れないのではないだろうか。やはり買う時は、中をペラペラ目を通して、うん、これはおもしろそうだと判断してからでは買って、後はゆっくりという人もかなりいるだろうと思うからです。最近、またまた変わりました。嚴重に封をして中がまったく読めなかった形が近頃、ビニール一枚だけのカバーに変わりました。その為何とか無理をして、中を見ようとするページの上1/3位がのぞけるんです。あれは、すごいアイディアだと思います。チラリとだけ見せておいて、その気にさせて、あとは買ってからゆっくりと楽しんで下さいという訳です。味の素の会社の社員が何とか売りあげをのばしたいと考えた結果、壘のキャップに開いている穴の大きさを従来の径より、少し大きくしたそうです。とたんに売り上げが倍増したということで、そのアイディアを出した社員は大抜擢をしたと聞いたことがあります。ビニールで軽く封をして、見えそうで見えない、全部隠してあると相手にさせませんが中味を多少見えるようにしてその気にさせる。三条祭りになると八幡様の境内に建ったサーカス小屋などの見せ物、時々呼び込みのおじさんがテントの裾をまくって中の様子をみせる。我々子供はその時、腹這いになって中をのぞく、テントの中の見せ物の様子がチラチラ見えたところで無情にも、さあ後は中に入ってお楽しみと掛声があって、閉められる。親の裾を引っ張って、入場券を買う。あれと同じ手法です。頭の良い人がいたものです。まさか笹原さんのアイディアではないでしょうね。さて、この正月休み、私は前から読みたかったマンガ本をみながら、ゆっくりと過ごした大変有意義な休暇でした。マンガの題名は「釣りバカ日誌」。週刊誌に連載中のマンガですが、現在まで単行本が1巻から27巻まで出ています。正月休みの前にBooksササハラさんに頼んで届けてもらいました。主人公は浜崎伝助、通称「浜ちゃん」。年令は33才、東京の某私大を出て、中堅クラスの建設会社に勤務中です。大の釣りバカなんです、この主人公、仕事でも、私生活でも、一般常識人からみると、どちらかといえばバカに見える程のはみだし者。そのはみ出し方は、尋常ではないんですが、これがまた無類のお人好し。私達は毎日の生活では、他人との付き合いということに少なからず気を使います。たまには、言いたくない御世辞を言うこともありますし、下げたくない頭をさげることもあります。例えばの話、この例会での会長挨拶にしても、今日は面倒くさいからやめまうと言いたところですが、そんなこと言ったらバカにされるだろうなと、気の小さい私などはやはり考えてしまいます。そのような、私も含めて世間の多くの人が本心ではこうしたいのだがと思っていることを、主人公「浜ちゃん」は、何事もなく実行します。もちろん、我々の回りにも通常人では言えないこと、行動できないことを平気でやれる人がいて、私のような凡人には羨ましい人もいます。しかし、たいてい本人も自分の行動、言動が常識を超えた範囲外であることを意識している人が殆んどですが「浜ちゃん」は違います。無意識の行動です。これがこのマンガの人気のある点だと思います。正月映画の寅さんとその意味で共通している訳です。「浜ちゃん」には可